



# あさいち



建学の精神…みんな仲よく 面倒よく  
生徒の信条…正しくあれ 強くあれ 望み高くあれ  
教育目標…夢や希望を持ち、  
自己実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成

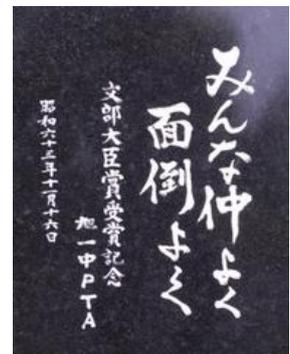
旭一中だより  
令和7年度  
第1号  
令和7年4月11日

## 着任のご挨拶

校長として着任しました 渡辺 晃 と申します。生徒の主体性を大切にしながら、一人一人の可能性を最大限に引き出し、伸ばすことができる学校づくりに教職員一丸となって取り組んでまいります。そのためにも、生徒・保護者の皆様と教職員との信頼関係の構築に精一杯努めて参ります。

本校は今年度、開校70周年を迎える歴史と伝統ある学校です。これまで充実した環境の中で教育活動を行う事ができているのは、地域や保護者の皆様方にとずっと支えられているからこそと、教職員一同大変感謝しております。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 進級・ご入学おめでとうございます

陽の暖かさが春を感じさせ、今年はちょうど、桜が満開の時期に令和7年度のスタートを迎えました。

過日、始業式及び入学式を無事に終えることができました。保護者の皆様、お子様の入学、進級おめでとうございます。今年度本校は1年生51名、2年生55名、3年生48名、計154名でスタートとなりました。

始業式では、3年生は学校の顔であり、第一中の印象は3年生で決まると言っても過言ではない。この1年間、悔いを残さないよう過ごして欲しいことを伝えました。2年生には、初めて先輩と呼ばれる立場になりますが、1年生は3年生よりもあなたたちの姿を参考にしていって、中堅学年として1年生、3年生共に支えて欲しいことを伝えました。入学式の、式辞では、一中創立以来の建学の精神「みんな仲よく 面倒よく」を伝え、仲間と共に切磋琢磨して欲しいこと、一中生生徒の信条「正しくあれ、強くあれ、望み高くあれ」に触れて、「夢や希望」を持つことの大切さに触れました。

私は、「夢や希望」は人が、自ら、成長しようとする、学ぼうとする、「原動力」となることから、大切にしていきたいと考えています。1年生に限らず、上級生も、自らの夢や希望につながるような、胸がキュンと高鳴るものに出会えるよう、しっかりと勉強に励むとともに、様々な事に挑戦にしていって欲しいと願っています。

令和7年度の生活がはじまりました。この第一中での生活において、様々な取組に積極的に参加し、経験を重ねることで自己の可能性を伸ばし、より充実した学校生活を送れることを楽しみにしています。

## 1学期の抱負

私たちは、最上級生になりました。そこで前年度の反省を生かし、3つのことを頑張りたいと思います。

まず、一つ目は勉強です。去年は勉強にムラがありました。定期テスト前は勉強に力を入れましたが、テスト期間以外の学習が不足していました。今年は、受験という越えなければならぬ大きな壁があるので、しっかりと頑張りたいと思います。自分の決めた目標が達成できるよう全力で努力します。

二つ目は、結果を出すということです。中学最後の年となり、進路やシニア野球の大会など、結果が重要になってくるのがたくさんあります。中学3年間の集大成として、成功して自信をつけて前進したいと思いました。

三つ目は、日々の生活を充実させるということです。仲間との日々や行事、部活動などすべてにおいて終わりが近づいています。仲間と共に、笑顔で過ごし、充実した日々を過ごしたいです。

以上3つのことに特に力を入れて、頑張っていきたいと思います。

3年2組 石毛 千壽

## 入学の言葉

心地よい春の日差しに包まれて、美しく咲き誇る桜の花に迎えられ、私たち新入生五十一名は、歴史と伝統ある旭市立第一中学校に入学します。

本日、このように多くの方々に入学を祝っていただき、旭市立第一中学校の生徒としての第一歩を踏み出すことができましたことを、大変嬉しく思います。ありがとうございます。今、私たち五十一名は、新しい制服や新しい教室、そして、新しい友達や先生方、上級生のみなさんとの、たくさんの出会いの喜びで胸がいっぱいです。しかし、「初めて会う友達と仲良くできるだろうか。」「勉強についていけるだろうか。」など、少し不安もあります。先生方や上級生のみなさん、何も分からない私たちですが、自分たちでできる限りのことは精一杯取り組み、努力していきます。学習面や生活面などに関して、これから教えていただくことがたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお祈りします。

今日から私たちは、一人一人が旭市立第一中学校の生徒であるという自覚をもち、これから始まる中学校生活を有意義なものにすることを誓い、入学の言葉といたします。

令和七年四月八日

新入生代表 安藤 絢人

## セクハラ相談窓口のお知らせ

セクハラとは「セクシュアル・ハラスメント」の略で、『相手を不愉快にさせる性的な言動』のことであり、重大な人権侵害です。もし、気になることがあれば、セクハラ相談窓口になる教職員がおりますので、相談をしてください。また、一番相談しやすい教職員等、誰に相談しても構いません。

【セクハラ相談窓口】62-0159

○渡邊 教頭      ○鈴木 養護教諭

学校だよりは、日々の学校の教育活動等の様子をお伝えすると共に、校長としての思いや願い、学校として大切にしたいこと、保護者の皆様へのお願いや生徒の皆さんに是非意識して実践してもらいたいことなどについてもお伝えしていきます。

趣旨をご理解いただき、ご容赦ください。なお、具体的な生徒の活動の様子等は、HPや学年通便り等を活用し適宜お知らせしていきます。



## 学校ホームページ



第一中学校ホームページの2次元コードです。学校の様子を掲載していきます。